

2025 年 7 月 9 日

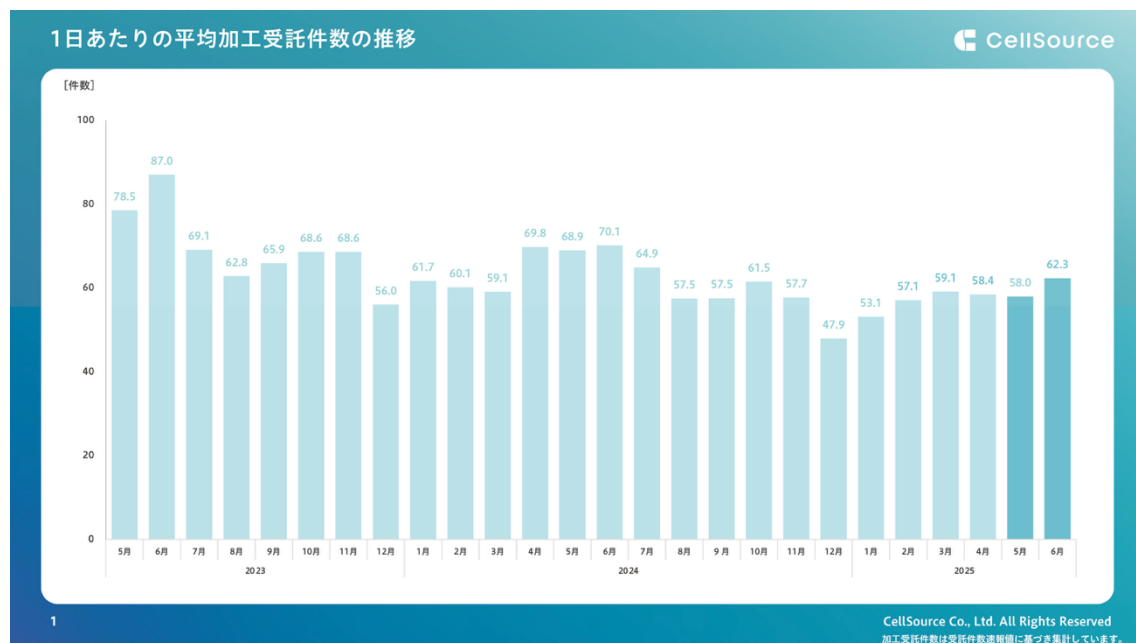
各 位

会社名 セルソース株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 澤田 貴司
 コード番号 4880 東証プライム
 問合せ先 執行役員 コーポレート本部長
 伊賀 智洋
 TEL 03-6455-5308

2025 年 10 月期 6 月度月次 KPI 速報

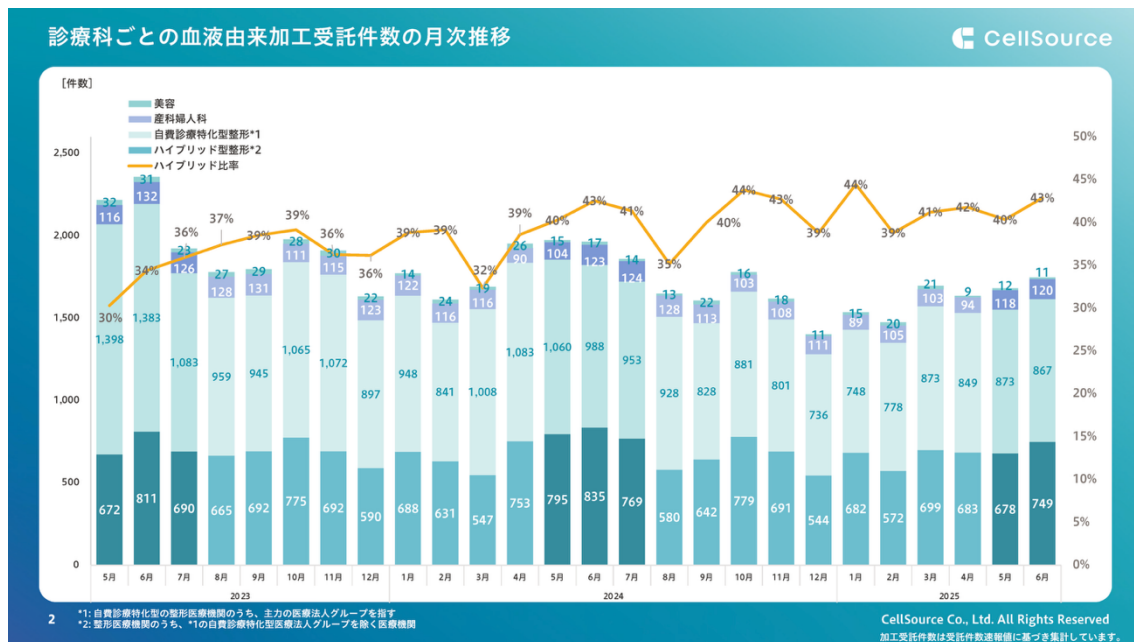
2025 年 10 月期 6 月度の当社加工受託サービスに係る KPI と解説を以下の通りお知らせいたします。なお、数値は速報値であるため、四半期報告等で修正される場合があります。

1. 1 日あたりの平均加工受託件数の推移



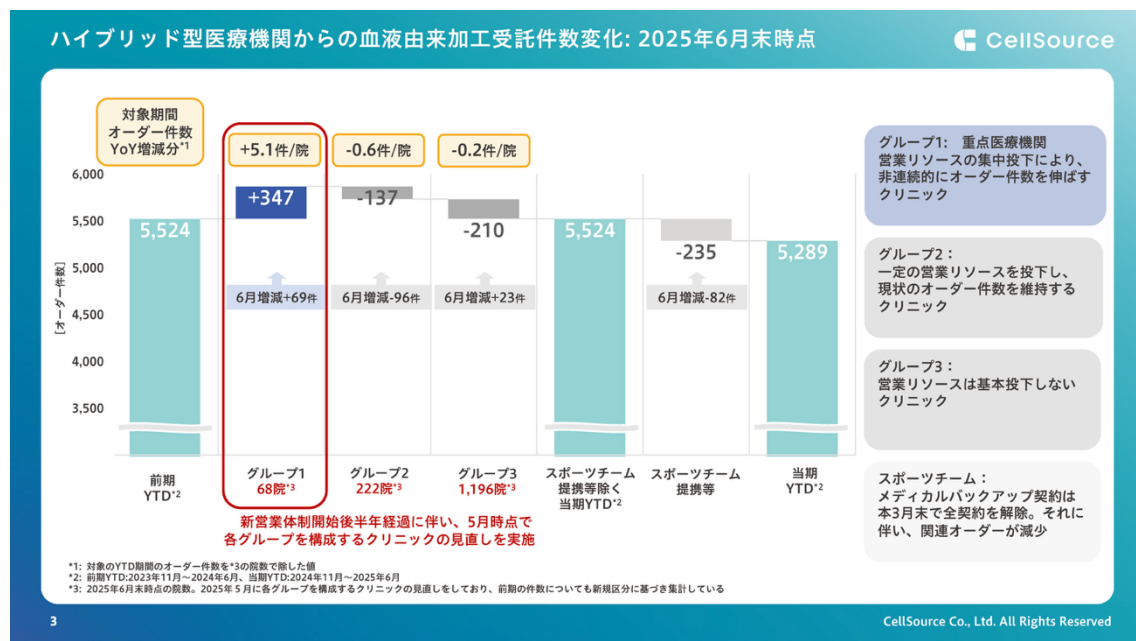
- 1 日あたりの平均加工受託件数は 62.3 件。5 月より+4.3 件と大きく増加。
- 自費診療特化型整形外科向けの加工受託件数が血液由来、脂肪由来幹細胞共に前月とほぼ横ばいである一方、注力領域であるハイブリッド型整形外科向けの血液由来加工受託件数が前月から+71 件と大幅に増加。

2. 診療科ごとの血液由来加工受託件数の月次推移



- 2025 年 6 月の診療科ごとの血液由来加工受託件数は、自費診療特化型整形向けが前月比 0.7%減の 867 件、ハイブリッド型整形向けが 10.5%増の 749 件となった。
- 自費診療特化型整形外科については、第 2 四半期より医療法人向け経営支援事業の稼働が本格化。下半期に向けて当医療法人の組織体制強化を支援し、今期計画であるオーダー件数維持(800-900 件/月)に注力。
- ハイブリッド型整形外科については、引き続き重点医療機関への施策を実施中。詳細は後述。
- 産科婦人科・美容については前月比ほぼ横ばい。

3. ハイブリッド型医療機関からの血液由来加工受託件数変化



- 前年4月のPFC-FD 2.0導入開始直後はオーダー件数の一時的増加があり、特に「グループ2」と「グループ3」で前年同期間比の総オーダー数は減少したが、「グループ1」の伸長により、「スポーツチームへの提供等」を除いた対象期間オーダー件数の前年同期間比は横ばい。
- 重点医療機関で構成される「グループ1」は、これまで進めてきたリソース集中投下が着実に成果を上げている。月間アクティブ率（当該月に1件以上のオーダーがあった医療機関の比率）、アクティブ院あたりオーダー件数共に前年同期間比伸長した。下半期もこれら重点医療機関に向けた施策を継続し、更なるオーダー件数伸長を目指す。
- 一定の営業リソースでオーダー件数維持を目指す「グループ2」は、PFC-FD 2.0導入の反動により前年同期間比で見るとオーダー件数は減少しているが、直近では安定的にオーダーを出している医療機関であり、引き続き事業の安定基盤と位置付ける。
- 約1,200院が属する「グループ3」は営業リソースを基本的に投下しない医療機関であり、PFC-FD 2.0導入の反動でオーダー件数は減少しているが、院あたりのオーダー件数は前年同期間比ほぼ横ばいで推移している。営業活動の効率性を重視し、基本方針は継続する。

【セルソース株式会社について】

再生医療の産業化推進を目的とし、脂肪由来幹細胞・滑膜由来幹細胞・血液の加工受託や再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポート等の再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3240004）にて11万件超の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

ホームページ：	https://www.cellsource.co.jp/
IR ライブラリ：	https://www.cellsource.co.jp/ir/documents/
公式 note：	https://note.cellsource.co.jp/
IR に関するお問い合わせ：	https://www.cellsource.co.jp/contact/index_ir.html

以 上